

藤沢

2014年10月1日

第245号

# エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議  
(略称) 藤沢エコネット



- 主 事 記
- ・学習会「エネルギーの地産地消」
- ・映画「遺言」を観て
- ・みんなの消費生活展 ・武田問題
- ・放射能測定値

[http://members3.jcom.home.ne.jp/fujisawa\\_econet/](http://members3.jcom.home.ne.jp/fujisawa_econet/)  
 事務局 e-mail: [aoyagipc@jcom.home.ne.jp](mailto:aoyagipc@jcom.home.ne.jp) 青柳  
 ☎ / FAX 0466-87-4922

## 「祝一周年！原発ゼロだヨ 全員集合」

9月14日、国内すべての原発が止まってちょうど一年。

この日を迎えられたのも311以降多くの人がある人なりの表現で「原発はもういらぬ」と意思表示を続けてきた結果だと思ひます。そして原子力で発電をしなくても電気は足りるという裏付けは、この日をもって証明されました。

そんな記念すべき日をみんなで祝いたいね！ということで、「原発ゼロ市民の会（代表ケントダム氏）」と「イマジン湘南」で共同企画した「祝一周年！原発ゼロだヨ 全員集合」は、爽やかな秋の空の下、笑顔いっぱいのパレード&パーティーとなりました。

参加者は250人、そしてその250人が参加するためには、影で支えてくれたたくさんの方々があります。子供を預かってくれた家族、仕事を代わってくれた職場の仲間、チラシを預かってくれたお店の方々、安全に運行できるように警備にあたって下さった警察のみなさん、etc・・・

250人の一人一人の歩みに繋がるたくさんの想いと共に歩いた一日。

今、自分自身の行動が試されています。自分自身の生き方が試されています。

311、あの福島から学んだこと、気がついたこと。本当に大切なものは何か。

あの時学んだことから目をそらしていないか。

生き方を偽ってはいないか。

感情に蓋をしていないか。

原発だけじゃなくって要らないものってたくさんあります。

必要って思い込んでいることがたくさんあります。

大きなものから断捨離していくと小さいものはもうほんとに簡単に捨てられます。

ここでしっかり原発と決別して、本当に大事なものを手に入れるときだと思ひます。

今日からまた2年3年、ずっと原発ゼロが続いていくように、大小の声、表現方法も様々、休んでもいいから、支配や不安のない本当に豊かな暮らしに向かつて、そして世界中のすべての命に平和が訪れるように、たくさんの仲間たちと共に、イマジンと行動を続けて歩いていきたいと思ひます。

古屋賢吾



新林公園で元気に遊ぶ子どもたち (矢板氏提供)



## 遺言 ～原発さえなければ～

9月に関内ホールで福島を描いたドキュメンタリー映画、「遺言 ～原発さえなければ～」を鑑賞した。3時間45分の長編もので、2011年3月11日の東日本大震災福島第1原発事故の翌日から取材し、飯館村を中心に昨年2013年4月まで、被災者に密着して記録した、豊田直己共同監督の貴重な歴史ドキュメンタリーである。

5章に分かれていて、1章汚染 取り残された住民たち、2章決断 酪農家人生の崩壊、3章避難 ご先祖さまを残して、4章故郷 つなぐ想い、5章遺言 原発さえなければ、となっている。

飯館村は飯館牛の名で知られる、酪農で有名な村で、人口約6000人、緑の山や里の美しい村だったが、9月現在飯館村居住者はその1%、60人とHPで書いてあった。原発事故で全村避難の村となってしまっている。

飯館村では震災時、内陸なので地震ではそれほど被害はうけなかったが、通信網が途絶えた。TVが復旧した時には福島第1原発は爆発し、大変なことになっていた。そして放射能で村中が高濃度汚染されている事を知らされるのである。汚染牛乳は売れないので毎日搾った乳を大量に捨て、乳が出なくなるよう飼料を減らし、牛はやせ細っていった。除染しても放射能はなくなり、やがて全村が計画的避難区域となり人が住めない村になる。酪農家として生きていけない現実に苦渋の決断をして、牛を始末し、家族ばらばらになって故郷を離れていく。飯館村周辺の家族それぞれの苦悩が克明に描かれていく。

102才の大久保文雄さんは家族と新潟に避難するという事を受け入れられない。「俺、少し長生きしすぎたな」という言葉を残して自宅で自殺してしまう。彼の心を思いやるとやりきれない思いで、胸がつぶれるようだった。

川俣町山木屋地区の養鶏場に勤めていた渡邊はま子さんは、計画的避難区域に指定されて福島市に避難した後、息子たちと離れて暮らすことになった。突然の生活環境の激変になじめず、自宅に一時帰った際、焼身自殺をした。

相馬市の酪農家、菅野重清さんは、震災前年12月に増築したばかりの堆肥小屋で2011年6月に自殺した。堆肥小屋の壁に「原発さえなければ」と書き残して。そう、原発さえなければ……。 (青柳節子)

〈藤沢エコネットニュース245号〉

## いっしょに考えようこれからの暮らし方

第47回みんなの消費生活展が9月6日～7日に明治公民館で開催されました。

各ブースでの展示やワークショップがあり、子どもたちも参加して賑わっていました。

毎年実施していますが、今年は2日目が雨降りで参加が少なかったようです。

屋外ではやさいの即売で新鮮野菜を購入でき、すぐに売り切れ。太陽光でお料理、石けんシャボン玉遊びなどもありました。

室内では手作りのアクセサリや小物、カード作りなどを体験し、体組成計、血圧計で健康チェックもできて有意義な2日間でした。各ブースではそれぞれアンケートに答えるとすてきな賞品がゲットできたりしました。

『福島の子どもたちとともに湘南の会』では放射能汚染の地図や保養活動に人気のあった折り紙でパネル展示し、子どもたちに人気の「ピョンピョンがえる」を作ってもらい、「昔つくったよ!」とお父さんも懐かしそうに子どもが作るのを見ていたりして楽しそうでした。

クイズラリーでは難しいのもあったけど、答えをさがして記入し、賞品を貰っていました。

暮らしに役立つ講演は延べ5回あり、どれも暮らしに役立つ内容で

「便利だけど危ないネット利用」

「医療費50%節約法」

「男性コーラスはいかが?」

「家庭内の防災対策」

「振り込め詐欺に負けないぞ!」

という題で催されました。(日比遥)



## 武田薬品へ「プロプレス」事件とバイオ排水漏洩事故での情報公開・市民との話し合い拒否に対し「不買運動」による抗議・要請行動

武田問題対策連絡会は9月29日東京本社を訪れ、武田薬品新社長クリストファ・ウェバー氏あての抗議文を提出しました。降圧剤「プロプレス」誇大広告事件と湘南研究所で起きたバイオ排水漏洩事故問題について、話し合いを拒否したまま推移しているの、その不誠実な対応に対し、誠意ある対応を示すまで、「プロプレス」の不買運動による抗議要請行動を行うことを申し入れました。

### <貴社に求める誠意ある対応>

- 1、今回の事件に関する貴社独自の調査結果の公表と責任部門の処分
- 2、今後、医療機関、学会への貴社の有償比較臨床試験依頼の中止
- 3、10数年間の誇大広告で上げた貴社の「プロプレス」利益の社会的還元
- 4、誇大広告で国民を欺いた武田の社会的責任を取って、長谷川社長（現在会長）の公職辞任（日本製薬工業協会副会長、経済同友会代表幹事、アベノミクス産業競争力会議委員等）
- 5、バイオ排水漏洩事故問題での情報公開と市民と話し合い。

（武田問対策連絡会代表 小林麻須男）



## 放射能測定値

今月は公立保育園の給食に使われた食材を取り上げてみました。1日に1品ずつ計測しています。放射性ヨウ素131 放射性セシウム134 137 はいずれも不検出でした。

日	検査品目	生産地
7/1	牛乳	岩手
7/8	トマト	藤沢
7/16	シラス干し	大分
7/17	えだまめ	藤沢
7/24	にんじん	青森
7/31	スイカ	三浦

藤沢市ホームページより抜粋

## ECONET INFORMATION

パパとママの学習会 ～内部被爆の本当の話～

10月4日（土）14:00- 一家族500円

講師 川根真也さん（埼玉市立中学理科教諭）

藤沢カトリック教会（藤沢駅南口3分）

主催：内部被ばくを考える市民研究会

問合せ 山野 080-5060-3947

福島汚染状況と保養活動

講師 吉野裕之氏（NPO ジャム災害支援センター）

10月8日（水）13:30- 資料代500円

済美館（藤沢公民館分館 藤沢本町駅から5分）

共催 藤沢の子どもたちとともに湘南の会 西湘の会

TEL 080-5099-4264 090-8101-4361

### 地球温暖化時代を考える

地球温暖化で食料生産はどう変わる？

講師 林 陽生さん（NPO ジェイ・ウォッチ・スィア理事長）

11月1日（土）14:00～ 市民会館第1展示ホール

主催 湘南のなごさを守る藤沢市民の会

協賛 藤沢エコネット 湘南学習会議

### 地球温暖化防止活動推進研修会

日時 10月14日（火）13:00～15:00

場所 藤沢合同庁舎5階大会議場

主催 県地球温暖化防止活動推進センター

TEL：045-321-7453

### 藤沢エコネット

茅ヶ崎 自然エネルギー発電所 見学会

市民が農地を利用した発電所を見学します

10月29日（水）13:00 茅ヶ崎駅改札口 集合

会費・購読料の納入をお願いします

ゆうちょ銀行 (9900) 店番 (029)

当座預金 0046501 万 9900

（従来用紙の方法も利用できます）

会員募集＝年会費・購読料→3000円

事務局会議 10月10日（金）10:00～

市民活動推進センターにて

《編集後記》9/27 御嶽山が前触れもなく噴火した。

♪きそのな～と馴染んできた紅葉が美しい山であるが、数十人の犠牲者が出て痛ましいことである。火山列島日本は予測なしにどこでも噴火が起こりうることを示した。やはり原発は火山の危険きわまりないと川内原発再稼働に反対の人々は声を上げている。この夏も日本では原発稼働ゼロで乗り切った。自然エネルギーの普及で原発を止め続けたい。(H)